

## 第2回国道137号新たな御坂トンネル整備検討会議事概要

### 1. 日時

令和2年11月20日（金）

現地視察 14:00～15:45

意見交換会 16:30～17:30

### 2. 場所

現地視察 ルート案坑口付近及び現道の状況、水源位置の確認、現トンネル老朽化等の状況把握

意見交換会 山梨県庁 防災新館410号会議室

### 3. 委員

- ◎砂金伸治 東京都立大学都市環境学部教授
- 大島洋志 日本応用地質学会名誉会員
- 真下英人 日本建設機械施工協会施工技術総合研究所所長
- 飯野照久 山梨県県土整備部技監
- 標博司 笛吹市建設部部長
- 渡辺洋文 富士河口湖町都市計画課課長

◎は座長

### 4. 参加者

オブザーバー：松澤尚利 国土交通省関東地方整備局甲府河川国道事務所副所長

事務局：山梨県県土整備部道路整備課

## 第2回国道137号新たな御坂トンネル整備検討会議事概要

### 5. 議事

- (1) PIの進め方について
- (2) アンケート結果
- (3) 現地視察のまとめ

### 6. 議事概要

- ・ 新たな御坂トンネルは現地視察の結果とアンケート結果を踏まえ、前回の検討会で協議した第1案と第2案のうち、第1案の公表ルート案で今後検討を進めることとする。
- ・ 新たな御坂トンネル第1案について坑口位置や詳細なルートの検討を行いつつ、調査を実施していくものとする。
- ・ 今後、新たな御坂トンネルの水収支を調査・検討した上で、周辺地域の水利用への影響に対する懸案事項に対応していくこと。
- ・ 現地視察からは、現トンネルの東側の湧水が多く見受けられたため、新たな御坂トンネルは極力現トンネルの西側を通す検討を進める。
- ・ 新たな御坂トンネルの施工中の水利用についても調査計画を検討するものとする。
- ・ 県と国との適切な情報交換を行いつつ、検討を進めていくものとする。